

神経内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] パーキンソン病に対する脳深部刺激療法後に生じる脳波変化に関する検討

[研究機関] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者] 北海道大学病院 神経内科 矢部 一郎

[研究の目的]

パーキンソン病に対する深部脳刺激療法(パーキンソン病により障害を受けている脳の部位に金属の電極を手術にて埋め込み、電気刺激を行う治療)の前後で脳波所見の変化と、治療による認知機能の変化との間の関連の有無を調べるのが目的です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

パーキンソン病の患者さんで、2013年1月1日から2019年12月31日までに北海道大学病院 神経内科にて脳深部刺激療法を受けられた方。

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、病歴、身体所見、神経学的所見、臨床心理検査結果、脳波検査結果、服薬状況

[研究実施機関]

北海道大学病院 神経内科

[実施期間]

実施許可日～2022年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定で

きる個人情報を利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院神経内科 担当医師 矢部 一郎

電話 011-706-6028 FAX 011-700-5356